

# バーベキュー大会

**日時** 平成 25 年 11 月 3 日（日） 午前中の記録会終了後(概ね 12 : 30 頃) ~ 16 : 00

**会場** 桜ヶ池 自遊の森

**参加者** 荒木優希 西田健将 三嶋未依奈 森崎太陽 有川千絢 辻井真夢 高桑陽生  
中谷美咲 三嶋政直 山本実果 水口彩菜 森崎栞

今年、バーベキュー大会を 6 月に行う予定でしたが、延び延びになってようやく開催しました。前日までとはとても良い天気でしたが、徐々に悪化する方向で基本的に「雨」の天気予報でした。午前中の記録会(城端温水プール)の開催時には時折日が差すこともありましたが、バーベキュー会場に到着した時には「曇り」です。「どうしようか?」と団員(子供達)たちと相談し、「外!外!!」の意見しかなかったのと、バーベキューの間だけでもなんとか持ってほしいとの期待?を込めて外でのバーベキュー大会が始まりました。

炭に火をつけることが一苦勞(と言うよりも一大事)ですが、会場の職員の方が子供たちに要領よく指導していただいたおかげで、楽しく「着火!」しました。「子供が火を着けちゃいけないんだよ。」と言う団員もありましたが、基本的には保護する者の管理の元で適切に行うのであれば良い経験であり、いずれは体験しなければならないことであり、率先して何らかの作業をする姿勢は素晴らしいと考えています。

肉や野菜・飲み物等の食材を運ぶ、炭や器・箸・調味料・鉄板・網等の道具を運びセットする、皿などをみんなに配って焼き肉のたれを入れる、準備ができれば順序良く肉や野菜を焼く、焦がさないように焼く、焼き肉が終わったら焼きそばを作る、焼きそば用の肉や野菜をしっかりと残しておく、焼きそば用の肉が大きいと思えば引きちぎって小さくする、ソース味と塩味の 2 種類作る、火が弱くなったらうちわであおぐ、使った終わった皿や箸等を集めて片づける、鉄板や網を洗って片づける。これらは指導者が何も言わずとも、上級生(何でもやりたい子)が率先して「こうした方がいいよね」と言いながら、自分と廻りの子供たちを動かしたことです。たまには指導者も口出ししますが、概ね子供達だけで作業しました。「空腹が一番の調味料」と言いますが、それだけでない肉・焼きそばのおいしさだったと思います。団員も大満足で、多めに用意したつもりだった食材は全てなくなってしまいました。

バーベキューを片づけている最中に小雨が降り出しましたが、外で遊べないほどではありません。ビンゴゲームに一喜一憂し、桜ヶ池の遊び場を思い切り駆け回り、遊具を使い倒し、服を汚して(お母さんゴメンナサイ)、目をキラキラさせていました。

城端水泳少年団 部長 石川 篤史